

調査士会 岡崎支部たより

NO. 53

愛知県土地家屋調査士会 岡崎支部

- 1、支部長あいさつ
- 2、令和8年度岡崎支部定時総会
- 3、西尾市防災訓練
- 4、支部・地区合同研修
- 5～8、支部対抗ソフトボール大会
- 9、岡崎支部ゴルフコンペ
- 10、11、支部入会者自己紹介
- 12、お知らせ・編集後記



支部長あいさつ

岡崎支部長 都築正道

梅雨明け以降、猛暑日が続き、「酷暑日」という言葉も現実味を増しています。屋外での調査・測量に当たっては、十分な休憩と水分補給を心掛け、安全を最優先にさせていただきたいと思います。

支部長を拝命して一年余りが経過し、支部の主な事業にも一通り携わってまいりました。その中で、支部の活動は、役員をはじめ会員の皆様一人ひとりのご理解とご協力によって支えられていることを、改めて実感しております。

さて、先日の本会定例研修会の第1部では、中部ブロック協議会会長・岐阜県土地家屋調査士会会長の今瀬勉先生を講師に迎え、「土地家屋調査士とA I（人工知能）について」と題する講義が行われました。今回は、この講義を通じて特に感じたことについて、少し触れたいと思います。

内容は、これまでの新しい測量機器や業務ソフトの研修のように、具体的な操作方法を学び、すぐに実務へ持ち帰るというものではなく、A Iリテラシーを中心とした総論的なものでした。専門用語も多く、少し距離を感じた方もいらっしゃるかもしれません。私自身も、もし日頃A Iを使っていなければ、まずは具体的な使い方や活用方法を教えてほしいと思ったでしょう。

しかし、今瀬先生は、ここ一年ほどのA Iの進化は凄まじく、この講義を話し終える頃にも、また一か月後にも状況が変わっているかもしれないこと、そして受講者がそれぞれ既に利用しているとの前提から、あえて具体例には踏み込まなかったと話されました。先生ご自身も、A Iを日常の道具、いわば身体の一部のように自然に使っておられ、そこには「A Iの使い方を教わる段階から、使うことを前提に仕事をどう高めるかを考える段階へ移りつつある」というメッセージがあったように思います。

実際には、キーボードで文字を入力できれば始められ、スマートフォンに音声で話しかけることもできます。A Iは、単に新しい道具が一つ増えるということではありません。これまで、新しい機器やソフトが導入されるたびに、一通りの操作方法を教わり、それを覚えて使うことが一般的でした。今後は、A Iに問いながら必要な情報や機能を探し、自分の実務に合わせて試し、使い方そのものを更新していくなど、あらゆる機器やソフトとの接し方自体が変わっていくのではないのでしょうか。

A Iを使うかどうかは、今はまだ個人の選択に見えるかもしれません。しかし、依頼者や行政担当者、取引関係者がA Iを利用した上で相談や質問をしてることが当たり前になれば、私たちだけが無関係でいることはできません。適切に活用されることで、業界全体の仕事の速さや質は底上げされるでしょう。その一方で、私たちには、A Iの示した答えを鵜呑みにせず、資料と現地を確認し、専門家として判断し、その根拠を分かりやすく説明する力が、これまで以上に求められます。

今後、支部の研修等においても、これまでA Iに触れる機会が少なかった方を含め、まずは実際に触れ、それぞれの業務との関わりを考える機会を持てればと思います。

こうした必要な事業を将来にわたって続けていくためには、安定した財政基盤も欠かせません。この一年、物価や諸経費が上昇する中で、支部財政の厳しさも実感しました。

今後の事業のあり方や優先順位と併せて、会費のあり方についても、皆様と丁寧に考えていく時期に来ていると感じています。

変化の速い時代だからこそ、新しいものをただ追いかけるのではなく、専門家として守るべきものを見失わず、必要な変化を受け入れていくことが大切です。支部としても、会員の皆様が変化を身近に感じ、次の一步を踏み出せる機会をつくってまいりたいと思います。引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和 8 年度岡崎支部定時総会開催

令和 8 年 4 月 2 4 日（金）午後 3 時より三河湾リゾートリンクスに於いて、令和 8 年度岡崎支部定時総会が開催されました。西尾地区での総会は令和 3 年以来ですが、当時はコロナ禍で懇親会は無くお弁当をもって帰った記憶があります。今回はコロナも下火になり、総会・懇親会とも予定通り開催できました。

出席者は会員総数 1 7 0 名 6 法人（令和 8 年 3 月 3 1 日現在）のうち、当日出席者数 8 1 名、委任状提出者 5 6 名の計 1 3 7 名で議事が進められ、水野副支部長の開会の辞の後「土地家屋調査士倫理綱領」を全員で

唱和し、都築正道支部長挨拶後、議事に入る前に議長選任があり、司会者が選任方法を諮ったところ「司会者一任」の声があり、司会の鈴木謙一会員から私が議長に選任されました。このような大役を務めるのは初めてでしたので大変緊張しましたが、支部会員のご協力により無事大役を終える事ができました。

本題である議事につきましては、以下の通りです。

第 1 号議案 令和 7 年度事業報告

第 2 号議案 令和 7 年度収支決算承認の件

第 3 号議案 令和 8 年度事業計画案審議の件

第 4 号議案 令和 8 年度収支予算案審議の件

第 5 号議案 その他

議案は順次滞りなく行われ、質問等も無く採決では全ての議案において賛成多数で承認可決されました。

議事終了後約 3 0 分の休憩をはさみ、午後 4 時 1 0 分より来賓を迎え定時総会を再開し、来賓の方々からご祝辞を頂戴し総会は全て終了しました。

総会終了後、午後 5 時より別館「風海雅」において懇親会が開催され、来賓の方を交え会員の懇親を深めあっていました。

（西尾 森嶋正治）



西尾市防災訓練に参加して

令和8年1月25日(日)午前9時～11時30分 愛知県、西尾市主催の津波・地震防災訓練に参加させていただきました。「つながる力、守る命、地域一丸の防災力」をテーマに、大規模地震及びこれに伴う津波を想定した避難訓練等を行い、防災意識の高揚を図ります。当協会はメイン会場西尾市立西尾小学校の啓発展示エリアにて新たに作成いただいた展示用ポスター「愛知を全力でアシスト！」をテントに張り、東日本大震災及び熊本地震の被災状況や復興状況のパネルを展示。熱心に見入っていただける来訪者もありました。トータルステーションとGPS測量器も展示したので、関心を持っていただけた来訪者もあり、担当社員が丁寧に説明しました。

また、愛知県知事大村秀章氏、西尾市長中村健氏も当協会ブースを見学に来ていただきました。

当日は冷え込み、開会前の設営時には雪が舞う天気でした。風も強く、何度も展示パネルが倒れそうになります。しかし、スタンプラリー等の催しがあったおかげで、親子で来訪される方々も多くいました。我々はお揃いの協会ベストを着用し、公囑PR用アルミブランケット100個を配布することができました。

今回参加した岡崎地区西尾支所社員は、以下の9名です。(敬称略)

森嶋正治、鈴木純夫、松崎茂則、近藤晋一郎、太田一久、太田知明
鈴木謙一、深津誠、廣瀬敦司

また、坂巻仁悟岡崎統轄支所長は設営から撤去まで同行いただきました。途中、西田考宏本部理事、都築正道岡崎支部長もご一緒いただきました。

(西尾 太田知明)



支部・地区合同研修会に参加して

令和8年2月10日に岡崎市シビックセンターにて岡崎支部・岡崎地区合同研修会が開催されました。

第一部では愛知県公共嘱託登記司法書士協会理事である野田啓紀様から、所有者不明共有地の解消に関する実践的手法として、いくつかの具体的事例を交え紹介していただきました。

まず、所有者不明共有地において不在者財産管理人や相続財産管理人の制度は所有者ごとに管理人が選定されるのに対し、所有者不明土地管理人制度は土地ごとに選定されるため、共有地の管理人選定には適しているとのことでした。

また、相続放棄や失踪宣告、民法第262条の2所有者不明共有地の持分の取得などの様々な制度を組み合わせることによって、今まで解決が困難であった所有者不明共有地に対し、解決に導く事案が紹介されました。



第二部では名古屋北支部の藤田昌宏会員から点群データを活用した3D測量についてお話しいただきました。

最近ではドローンに搭載するレーザースキャナーの精度が向上し、以前の写真測量では困難であった樹木下の地表面も測量できるようになり、山林等において3D測量が短時間で出来るようになったとのことでした。

また、市街地での現況測量や建物登記の為に測量として、据置き型のスキャナーやハンディタイプを併用した3Dデータについても紹介していただきました。



3Dデータを活用し、CAD上にて瞬時にコンタを引き、断面図を作成する様は高低差のある山林や広大地を測量する際の画期的な技術であることを痛感しました。

今まで興味はありましたが、まだまだ馴染みのない分野ではあったため、実際の測量成果や導入費用のお話も聞けて、とても有意義な時間となりました。

(岡崎 松永直樹)

支部対抗親善ソフトボール大会 1

新チームを編成して2年。昨年は雨天中止でしたが、今大会は無事開催することができました。

私自身、優勝を目指して「今年こそ！」と意気込み、練習初日を迎えたのですが、その結果は酷いものでした。

守りでは送球ミスの連発、打撃では内野ゴロやフライの連発で、練習とはいえ自分の不甲斐なさに、さすがに凹みました。一方で、初日からホームランを連発する先生もいて、ますます落ち込みました。

しかし、悔しさをバネにした秘密の特訓の甲斐もあり、その後は調子を取り戻して徐々にチームに貢献できるようになりました。

大会本番では、初戦から前回優勝の熱田支部との死闘を制し、その後も強豪チームを打ち破りながら、見事優勝することができました。

私自身、優勝は初めてのことでとても良い経験になりました。

例年同様、練習からたくさんの先生方が集まり、和気あいあいとした雰囲気の中、決勝戦までとても楽しく参加させていただきました。

来年はまたチーム編成が変わるかも！？とのことですので、どのチームに属しても優勝に貢献できるよう、練習初日の前にしっかりと特訓を積んでから参加したいと思います。

(刈谷 池田靖彦)



支部対抗親善ソフトボール大会 2

令和8年6月6日（土）、愛西市佐織総合運動場にて開催された支部対抗親睦ソフトボール大会において、岡崎ガインズが見事優勝を果たしました。



チーム	回	一	二	三	四	五	六	七
岡崎 ガインズ		10	6	0	4	1		
西尾北		0	2	2	1	2		

スコアボード（決勝戦）

選手全員が練習時の好調を維持し、平均年齢50歳とは思えないはつらつとしたプレーで練習の成果を存分に発揮した結果の優勝です。あまりにも活躍した選手が多く、松崎監督と鈴木主将がMVPを決めるのに悩んだ末、試合に出場していない私をMVPに選出するというちょっとした戯れもありつつ、大変楽しい時間を過ごさせていただきました。

私は今回、サポートや応援という形で練習および大会に参加させていただきましたが、日頃業務で切磋琢磨している会員たちが和気あいあいとスポーツを楽しんでいる姿は、見ていだけでも十分に楽しかったです。

来年も選手としては厳しいと思いますが、ぜひサポート役として参加させていただきたいと考えております。

（ガインズMVP 岡崎 稲葉茂樹）



全試合投げ抜いた五島淳夫会員（岡崎）

支部対抗親善ソフトボール大会3

令和8年6月6日（土）天気：曇り

第40回支部対抗親善ソフトボール大会が、アジアパラ競技大会開催の影響に伴い、愛西市佐織総合運動場にて行われました。

私が岡崎のユニフォームを着て出場する初めての大会です。

ナインズの1回戦の相手は、前回大会準優勝の名古屋北支部。ここに勝てば決勝まで勝ち進むことができ、ガインズとの対戦も夢ではありませんでした。

試合が始まり、後攻のナインズは初戦の緊張からかエラーも重なり、初回到10点を先行される苦しい展開となりました。しかし、粘り強く点を重ねて相手に食い下がったものの、肝心の場面で私のエラーが出てしまい、結果は16対12で敗戦となりました。

次の相手は、同じく初戦で敗退した名古屋東支部です。ここで大量得点を奪えれば、得失点差で5位～8位決定戦へ駒を進めることができます。

私は控えメンバーとしてベンチから声援を送りました。

チームは初戦とは違って順調に得点を重ね、一時は「このまま楽勝で5位～8位決定戦へ進めるのでは」と思わせる展開でした。

しかし、勝負は分からないもので相手の反撃にあい逆転される雰囲気が漂う中なんとか粘り、結果は15対12の辛勝でした。

得失点差で決定戦に進めるか微妙なラインでしたが、我がナインズが見事勝ち上がり、決定戦の相手は私が2年前まで在籍していた豊田支部となりました。



力投する清水範和会員（岡崎）

試合が始まり打席に立つと、相手チームから「裏切者！（笑）」とヤジが飛び、初球は挨拶代わりに私の身体近くをボールが通過していきました。こんなやり取りも支部対抗の面白いところであり、私も豊田支部の皆さんも笑顔があふれていました。

試合内容は、相手が豊田支部だったせいか力が入ってしまい、私自身は凡打ばかりで試合も10対15で敗れてしまいナインズの最終順位は8位と悔しい結果に終わりました。

始めて岡崎の一員として出場させていただき、初戦はセンターで起用してもらったにもかかわらず、肝心な場面でエラーをしてしまったことが悔やんでも悔やみきれません。全く活躍もしていない私が閉会式でチームのMVPとして呼ばれた時は本当に驚きました。

来年も練習に参加して上達できるよう頑張りたいですが、年齢のこともありますので、まずはケガなく、今年以上の結果を出せるようチームに貢献できればと思います。

（ナインズMVP 岡崎 酒井和宏）



初出場の初鹿雄斗会員（岡崎）

第69回 調査士会岡崎支部ゴルフ大会

令和8年6月10日（水）に額田ゴルフ倶楽部西コースにて、第69回調査士会岡崎支部ゴルフ同好会コンペが開催されました。

梅雨の合間、素晴らしい天候に恵まれ、多くの皆様と親睦を深める中で思いがけず優勝することが出来ました。

日ごろからご指導いただいている皆様や一緒にラウンドしていただいた参加者の皆様のおかげで最後まで落ち着いて、楽しくプレーすることができたのが良い結果につながったものと感じています。

ゴルフはスポーツとしての楽しさだけではなく、普段中々お話しすることのない諸先輩方や初めて拝見する若い会員の方との交流やコミュニケーションを深める貴重な機会でもあり、今回のコンペを通じて改めてその魅力を実感しました。



今後も同好会活動に積極的に参加し、皆様との交流を大切にしながら仕事にもゴルフにも励んでいきたいと思います。

次回開催は幹事として令和8年10月頃に行う予定です。会員の皆様の多くのご参加をお待ちしておりますのでよろしくお願い申し上げます。

（西尾 小島 邦彦）



支部入会者 自己紹介

太田 勇一 会員（岡崎）

はじめまして。令和8年3月に岡崎支部に登録いたしました、太田勇一と申します。平成元年生まれの巳年です。輸出梱包業に従事した後、測量会社に勤務し、その後は不動産会社にて約7年間、不動産仕入営業に従事しておりました。土地家屋調査士業界に入り、3年目となります。現在は妻と3人の子ども、そして事務所スタッフの皆様を支えられながら、日々仕事に励んでおります。周囲への感謝を忘れず、お客様に安心してご依頼いただけるよう、誠実な対応を心掛けてまいります。

まだまだ経験が浅く、至らない点も多いかと存じますが、何事にも前向きに、全力で取り組んでまいります。ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

趣味はゴルフです。まだまだ修行中の身ではございますが、ラウンドをご一緒させていただく機会がございましたら、ぜひよろしくお願いいたします。



天野 侑也 会員（岡崎）

令和8年5月に岡崎支部に入会させていただきました、天野侑也と申します。生まれ育ちは岡崎市で現在は豊川市に住んでおります。昨年の9月から土地家屋調査士法人児玉測量設計にてお世話になっております。それまでは不動産・建築の営業マンとして勤務しておりました。その際にお付き合いのあった調査士先生から土地家屋調査士を取得してみたらどうかとの助言をいただき調査士資格の取得を目指し、令和7年度の試験に合格しこのたび登録させていただきました。

まだまだ日々の業務の中では初めてのことも多く、経験を積んでいる最中ではございますが、本職の責務を果たしていきたいと考えております。

今後は研修会等に積極的に参加させていただき、経験豊富な先輩方を見習いながらより一層精進していきたいと考えております。ご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い致します。



支部入会者 自己紹介

渡 邊 雅 会 員（高 浜）

はじめまして、この度高浜市で開業させていただきました渡邊雅（ワタナベマサシ）と申します。

2017年頃まではハウスメーカー現場監督をしていましたが、様々な要因から退職し、フリーランスとして建築現場のお手伝いをしながら生計を立てておりました。そんな日々を送る中で、何気ない業務中に土地家屋調査士の存在とその業務について知ることとなりました。お恥ずかしいながら当時は土地家屋調査士について、その存在を含め何の知識もありませんでしたが、知れば知るほどこんなにも自分の理想の生活スタイルに合致する職業はほかにないのでは？と強く思うようになりました。そこからはフリーランスの武器である時間をフル活用して、何とか試験に合格し、今に至ります。

まだまだ皆様の足元にも及びませんが、今でも武器である時間を使って少しでも早く追いつけるよう努めてまいります。ちなみに安城市在住で3児の父です。よろしくお願いいたします。



お 知 ら せ

本会事業

- ・愛調会親睦ゴルフ大会
日時 令和8年9月30日（水）
場所 犬山カンツリー倶楽部

公嘱協会

- ・定時社員総会
日時 令和8年9月4日(金)
場所 ヒルトン名古屋

支部事業

- ・「法の日」無料相談会
日時 令和8年10月1日（木）
13時00分～16時00分
場所 碧南市役所
日時 令和8年10月7日（水）
13時00分～16時00分
場所 岡崎支部事務所
日時 令和8年10月8日（木）
10時00分～12時00分
13時00分～15時00分
場所 西尾市役所
- ・西三河自由業フォーラム
日時 令和8年11月30日（月）
場所 岡崎ニューグランドホテル

入会者

岡崎市羽根北町一丁目1番地19
太田 勇一 岡崎地区 令和8年3月10日入会
岡崎市柱西二丁目8番地10
天野 侑也 岡崎地区 令和8年5月1日入会
高浜市八幡町五丁目5番地1
渡邊 雅 高浜地区 令和8年5月1日入会

退会者

平野 肇 岡崎地区 令和8年3月31日退会
松田 法治 岡崎地区 令和8年4月12日逝去

編集後記

愛知県土地家屋調査士会
岡崎支部

岡崎市羽根二丁目2番地2
岡崎シビックセンター 2階
電話 (0564) 55-8851
FAX (0564) 55-8850
Eメール

sibujimu@water.ocn.ne.jp

発行人 都築正道

編集委員

山内良仁 水野真治
酒井和宏 川地浩司
高井明彦 鈴木謙一
原田伸太郎 小島三男

今年の夏も記録的な暑さが続き、現場では空調服や帽子、冷たい飲料が手放せない毎日となりました。外に出れば強い日差しと厳しい暑さが続き、秋の気配はまだほとんど感じられません。

土地家屋調査士の業務は、炎天下での測量や境界立会いなど、天候と向き合う仕事でもあります。特に夏場の現場では、集中力を保ちながら正確に作業を進めるためにも、こまめな水分補給と休憩が欠かせません。暑さを我慢して無理をするのではなく、体調を整えることも安全で確実な業務につながると改めて感じています。

残暑はまだしばらく続きそうです。会員の皆様におかれましても、体調管理には十分ご留意いただき、元気に実りの秋を迎えられますことを願っております。

（知立 川地浩司）

■ホームページのURL <http://chosashi-okazaki.com/>

■会員の広場 パスワード=okazaki8851